

5章 校内におけるSSHの組織的推進体制

(1) 校内研究組織

校務分掌における研究課を、SSH事業の担当に充てる。運営については「SSH企画運営委員会」を組織し、各年次・各教科・各課等と業務を分担・連携し、円滑な事業の執行を図りながら併設中学校と連携して学校全体で取り組む。

《SSH事業に係る業務分担》

	分掌	主な担当業務
1	研究課	SSH事業全般・SSH企画運営委員会事務局・広報活動
2	総務課	学校評議員・学校関係者表評価委員、PTA等との連絡
3	教務図書課	授業評価・授業改善、学校設定科目の実施状況の把握及び改善
4	進路学習課	高大企業連携に係る取組、SSHと進路状況の分析
5	生徒課	外部の各種コンテスト・コンクールへの生徒の参加促進
6	事務室	SSH関連予算の調整
7	各教科	各教科で担当する授業の評価・改善
8	各年次	各年次で実施する取組の運営や評価・改善
9	併設中学校	中学校で実施する取組の運営や評価・改善

(2) SSH運営指導委員会

外部有識者で構成された「SSH運営指導委員会」を設置し、SSH事業全般に専門的な指導助言をいただく。年2回程度開催し、本校のプログラムを検証しながら次年度への改善を図る。

《SSH運営指導委員》

	氏名	役職
1	結城 章夫	山形県産業技術振興機構理事長
2	白水 始	東京大学高大接続研究開発センター教授
3	山崎 誠治	ベーリンガーインゲルハイム製薬株式会社社長
4	玉手 英利	山形大学理学部長
5	鈴木 道子	山形県立米沢栄養大学学長
6	遠藤 恵子	山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科学科長
7	芦野 耕司	東根市教育委員会教育次長兼管理課長

《SSH研究開発組織図》

